

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年3月22日(2007.3.22)

【公開番号】特開2000-298540(P2000-298540A)

【公開日】平成12年10月24日(2000.10.24)

【出願番号】特願2000-30354(P2000-30354)

【国際特許分類】

G 06 F	3/048	(2006.01)
B 41 J	29/38	(2006.01)
G 06 F	3/12	(2006.01)
G 06 F	13/00	(2006.01)

【F I】

G 06 F	3/00	6 5 2 A
B 41 J	29/38	Z
G 06 F	3/12	D
G 06 F	13/00	3 5 7 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月2日(2007.2.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークに接続された複数の画像処理装置と通信可能な情報処理装置であって、

前記画像処理装置に関するデバイス情報を前記画像処理装置と通信する通信手段と、複数の前記画像処理装置を並べて、それぞれに対応するデバイス情報を表示部に表示させる表示制御手段とを有し、

前記表示制御手段は、ユーザにより選択された条件に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】 前記表示制御手段は、前記画像処理装置につけられた順位が降順或いは昇順になるように複数の前記画像処理装置を並べて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】 複数の条件の中から1つの条件を選択するための条件選択手段を有し、

前記表示制御手段は、前記条件選択手段により選択された条件に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項4】 前記デバイス情報は、前記画像処理装置の能力に関する情報であることを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の情報処理装置。

【請求項5】 前記表示制御手段は、前記情報処理装置と前記画像処理装置との物理的な距離に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項6】 前記表示制御手段は、前記画像処理装置の印刷速度に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項7】 前記表示制御手段は、前記画像処理装置の信頼度に基づいて複数の前

記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項8】 前記表示制御手段は、前記画像処理装置で発生した紙ジャムの回数に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項1記載の情報処理装置。

【請求項9】 前記表示制御手段は、前記画像処理装置で発生したエラーの回数に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項1記載の情報処理装置。

【請求項10】 前記表示制御手段は、前記画像処理装置での印刷コストに基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項11】 前記表示制御手段は、前記画像処理装置の発売時期、購入時期、借入時期、使用開始時期、使用終了予定時期、返却予定時期、使用可能回数のいずれかに基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項12】 前記表示制御手段は、前記画像処理装置の消耗品の交換時期、消耗品の使用開始時期、消耗品の寿命、消耗品の次交換時期のいずれかに基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項13】 ネットワークに接続された複数の画像処理装置と通信可能な情報処理装置における方法であって、

前記画像処理装置に関するデバイス情報を前記画像処理装置と通信する通信工程と、複数の前記画像処理装置を並べて、それぞれに対応するデバイス情報を表示部に表示させる表示制御工程とを有し、

前記表示制御工程は、ユーザにより選択された条件に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする情報処理方法。

【請求項14】 前記表示制御工程は、前記画像処理装置につけられた順位が降順あるいは昇順になるように複数の前記画像処理装置を並べて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項13に記載の情報処理方法。

【請求項15】 複数の条件の中から1つの条件を選択するための条件選択工程を有し、

前記表示制御工程は、前記条件選択工程により選択された条件に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項13に記載の情報処理方法。

【請求項16】 前記デバイス情報は、前記画像処理装置の能力に関する情報であることを特徴とする請求項13のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項17】 前記表示制御工程は、前記情報処理装置と前記画像処理装置との物理的な距離に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項13に記載の情報処理方法。

【請求項18】 前記表示制御工程は、前記画像処理装置の印刷速度に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項13に記載の情報処理方法。

【請求項19】 前記表示制御工程は、前記画像処理装置の信頼度に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項13に記載の情報処理方法。

【請求項20】 前記表示制御工程は、前記画像処理装置で発生した紙ジャムの回数に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項13記載の情報処理方法。

【請求項21】 前記表示制御工程は、前記画像処理装置で発生したエラーの回数に基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴

とする請求項 1 3 記載の情報処理方法。

【請求項 2 2】 前記表示制御工程は、前記画像処理装置での印刷コストに基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項 1 3 に記載の情報処理方法。

【請求項 2 3】 前記表示制御工程は、前記画像処理装置の発売時期、購入時期、借入時期、使用開始時期、使用終了予定時期、返却予定時期、使用可能回数のいずれかに基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理方法。

【請求項 2 4】 前記表示制御工程は、前記画像処理装置の消耗品の交換時期、消耗品の使用開始時期、消耗品の寿命、消耗品の次交換時期のいずれかに基づいて複数の前記画像処理装置に順位をつけて、デバイス情報を表示させることを特徴とする請求項 1 3 に記載の情報処理方法。

【請求項 2 5】 請求項 1 3 乃至 2 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理方法をコンピュータに実行させる制御プログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。